



マンホール断熱蓋

PE600-1

浮上防止型用

マンホール径

600mm対応

雪道のマンホール段差の原因

▶冬期積雪地域では、生活道路のマンホールに窪みが出来て大きな段差となり、交通障害やスリップの原因となっています。この窪みは下水道の熱によってマンホール上の雪が融けてしまうためです。このマンホール上の融雪を防止するために各市町村では様々な断熱対策を行っています。

マンホール断熱蓋 PE600-1 (ハズレ止め装置付)

▶当社のマンホール断熱蓋は、蓋を開けて円板形の断熱蓋を取り付けるだけの簡単設置です。また断熱蓋取付部にロック装置があり振動や内圧によって、断熱蓋が外れて脱落することが有りません。

1. 優れた断熱効果

- 断熱蓋は、耐久性と断熱性に優れた発砲ポリエチレンを利用し、熱伝導率は0.033 W/m・Kと優れています。

2. 取り付けが極めて簡単

- マンホール鉄蓋を開けて、蓋受け部の凸部に、吊り金具を掛け、ロック金物を倒して断熱蓋を取り付けます。

3. 清掃メンテナンス不要

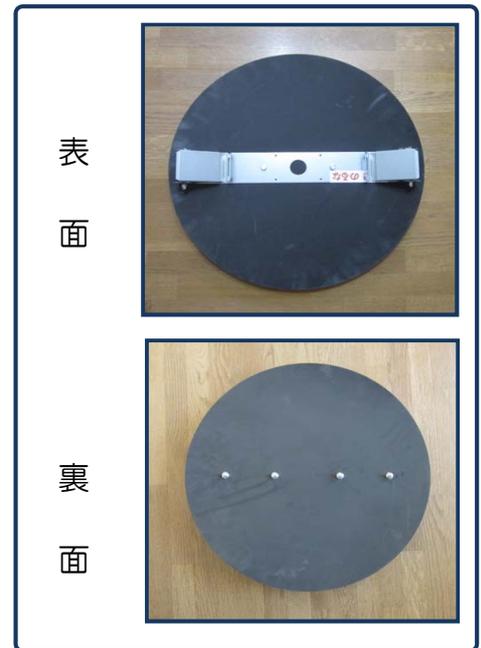
- PE600-1型は流量の少ない場所に設置され、蓋孔から入った雨水は、断熱材の隙間から流出します。

4. 高い耐久性と耐食性

- 吊り金具には高耐食性のZAM鉄板を使用し、また取付ボルトには電蝕防止が施されております。

5. 軽量でコンパクト

- 本体自重は1.5Kgと軽量で、吊り金具を折り畳むことにより積み重ねが可能で運搬し易く、場所を取りません。



■マンホール断熱の施工と効果

- 雪道のマンホールの段差窪みは、深いものでは25 cm以上になるところもあり、自動車の運転だけでなく、歩行にも危険な状態です。
- マンホール断熱蓋を設置すると、断熱効果により融雪が抑制され、路面の段差が小さくなります。
- 取付け作業時間は3分程度です。

① マンホール鉄枠の清掃



② 断熱蓋の挿入



③ 鉄枠の凸部に吊り金具を掛ける



④ ロック金具を倒す



⑤ 断熱蓋の取付完了

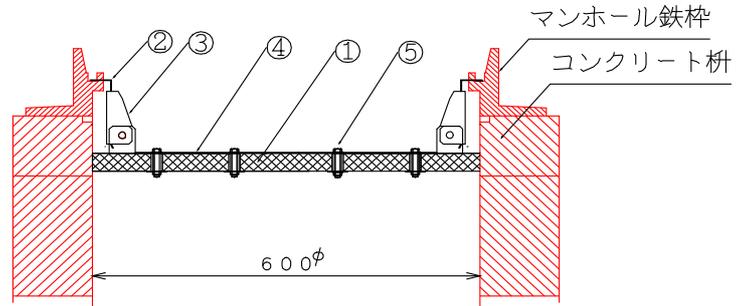


マンホール断熱蓋の概要

PE600-1

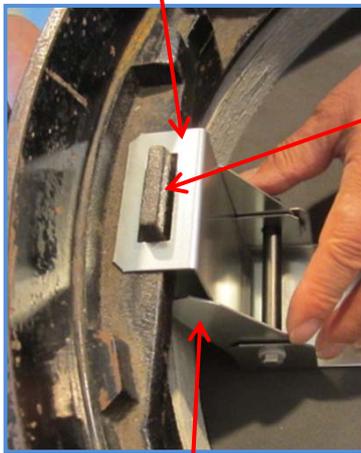
断面図

- ① 断熱材
- ② 吊り金具
- ③ ロック金具
- ④ 繋ぎ板
- ⑤ 繋ぎボルト
- ⑥ 取付ボルト



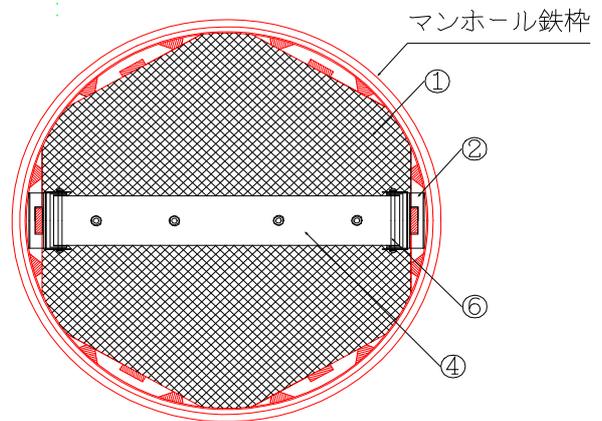
吊り金具

平面図



凸部

ロック金具



マンホール断熱蓋 PE600-1 製品仕様

※ 仕様は予告なく変更することがあります。

項目	内容	
品名	マンホール断熱蓋 (勾配型用)	
品番	PE600-1	
梱包寸法	600mm×600mm×140mm	
重量	1.5kg	
断熱材	外径	φ600mm
	厚さ	30mm
	材質	発砲ポリエチレン
	熱伝導率	0.033W/m・K
	水抜き孔	φ38mm

項目	内容	
吊り部	吊り金具板厚	1.0mm
	ロック金具板厚	1.0mm
	吊り金具およびロック金具・繋ぎ板の材質	高耐食溶融めっき鋼板 (溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板)
回転部	M6取付ボルト	材質 ステンレス
	絶縁ワッシャー	材質 ナイロン
	絶縁スリーブ	材質 ABS

H30.10.20

販売店

製造元

有限会社 北野仮設

〒003-0021 札幌市白石区栄通13丁目7-21
TEL011-795-1262 FAX011-795-1298